

第14回 有機光エレクトロニクス産業化研究会

～九州大学の成果を核とした有機光デバイスシステムバレーの研究事例～

本研究会では、九大安達教授が提唱し、推進している有機光デバイスシステムバレー構想の現状について、報告させていただくとともに、将来について議論を深める機会にさせていただければと思います。

※有機光デバイスシステムバレーとは、商業、大学、空と陸の交通インフラ、文化・自然と産業基盤がコンパクトに集積している福岡に、さらに優秀な人材が集うシリコンバレーのような地域にする構想

日 時： 令和元年7月29日(月) 13:30 ～ 18:30
会 場： ソラリア西鉄ホテル福岡 8階 彩雲(雪)

1. 開会のことば

有機光エレクトロニクス実用化開発センター センター長

安達 千波矢

2. あいさつ

福岡県商工部

3. 講演

- ・「未来へ広がる有機光エレクトロニクスー九大伊都キャンパスにおける基礎研究から実用化開発までの研究開発体制の構築ー」

九州大学 最先端有機光エレクトロニクス研究センター センター長

安達 千波矢

- ・「i3-opera事業・i-heating紹介」

有機光エレクトロニクス実用化開発センター 副センター長

宮崎 浩

- ・「KOALA Tech : The world leading company for organic semiconductor laser technology.」

(株)KOALATech CEO

Dr. Jean-Charles Ribierre

注) 英語による講演となり、通訳サービスはございません。予め、ご了承ください。

- ・「Hyperfluorescence™/TADFの事業化への取り組み」

(株)Kyulux CEO

安達 淳治 氏

- ・「有機光エレクトロニクス産業による地域イノベーション創出への期待～ベンチャーキャピタルの視点から～」

QBキャピタル合同会社 代表社員

坂本 剛 氏

4. 閉会のことば

有機光エレクトロニクス実用化開発センター
エグゼクティブ事業プロデューサー

林 隆一

注) 講演会の内容は、予告なく変更になる場合がありますので、ご了承ください。

【交流会】 17:00 ～ 18:30 会場：8階 彩雲(月)

■ 講演会参加費： 無 料 ・交流会参加費： 3,000円

■ 申込み方法： 裏面の申込み欄をご覧ください。

主催： 福岡県、福岡市、公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団(ふくおかIST)、

公益財団法人九州先端科学技術研究所(ISIT)

共催： 公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構(OPACK)、有機EL討論会

後援： くまもと有機薄膜技術高度化支援センター(Phoenix)

熊本県産業技術センター

※ 本研究会開催は、文部科学省「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」の補助を受けております。

【会場アクセス】

≪地下鉄利用≫

- 【福岡空港】から
地下鉄で天神駅まで11分
5番出口から徒歩3分
- 【JR博多駅】から
地下鉄で天神駅まで5分
5番出口から徒歩3分

≪西鉄福岡駅、天神バスセンター≫
直結

≪自家用車・タクシー≫

- 【福岡空港】から、車で20分
- 【JR博多駅】から、車で10分



第14回 有機光エレクトロニクス産業化研究会 参加申込書

E-mailまたはFAXにてお申込み下さい。

FAX: 092-805-1851

有機光エレクトロニクス産業化研究会事務局 行き

会社・団体名:

令和元年 月 日

所在地: 〒

TEL

FAX

氏名	役職	E-mail(必須)	講演会	交流会
			出・欠	出・欠
			出・欠	出・欠
			出・欠	出・欠

※ご提供いただいた個人情報は、当研究会が開催するセミナー等のご案内に利用いたします。
当該利用目的以外で利用することはありません(ただし、法令等で提供を求められた場合は除きます)。

申込先・お問い合わせ先: 下記の宛先に、FAXまたはE-mailでお申込下さい。

公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団内 有機光エレクトロニクス産業化研究会 事務局 因幡・大西

E-mail: i3-opera@ist.or.jp FAX 092-805-1851 (TEL 092-805-1850)